



きれいなまちを守るヒーロー
ブルーダイバー (愛称：バド)さん

宮崎市在住の開発者の手によって、平成27年2月に誕生したヒーロー。地域の環境美化を推進する市の環境美化ボランティアに登録し、中心市街地のごみ拾いに出動している。愛称の「バド」は、ブルーダイバーの頭文字「b」と「d」に由来。



▲ごみを見つけると火ばさみで素早く拾い、特製のさやに華麗な手さばぎで取めます。

子どもたちには私の姿を見て
 ごみを捨てない大人になってほしい。

宮崎市で輝いている人を紹介する「キラリ！宮崎人」。今回は、宮崎のきれいなまちを守る、ご当地ヒーローのブルーダイバーさんです。

キラリ!
宮崎人25
 Miyazaki Human Interview

ヒーローが
 環境美化ボランティア？

青い空と海、白い雲と波、そしてフェニックスのまぶしい緑。ボディーに宮崎の美しい自然が描かれたブルーダイバー(以下、バド)さんは、まちの美観を守るため、毎週ごみ拾いに出動しています。

バドさんがごみ拾いをしているのは、県庁前の楠並木通りから楠通り、カリーノ宮崎前を経て楠並木通りに戻る、約2キロの道のり。「楠通りでは、植え込みに空き缶が捨ててあったり、禁煙区域のはずなのにたばこの吸い殻が落ちていたりします。ごみが一番増えるのは正月ですね。私は1時間くらい歩きながら、環境美化ボランティア袋に集め、持ち帰って分別しているんですよ」

環境美化ボランティア袋とは、地域で清掃活動を行っている個人や団体などに、市が配布しているごみ袋。ボランティア登録の際、バドさんの姿を見た窓口担当者は始めこそびっくりしたものの、快く登録してくれました。

舞台やワークショップでも活躍

もともととはごみ拾いに限らず、さまざまな活動ができるヒーローとして開発されたというバドさん。腕や

足は活動に支障が無いよう十分に動かせるほか、ごみ拾いで使用する火ばさみをさやかに収めるなど、子どもたちが周りにいても安全なように作られています。「そのおかげで、ご当地ヒーローが集う東京の舞台に誘っていただいたり、厚紙で戦隊ヒーローのボディーや変身ベルトを作る親子向けのワークショップをしたりなど、活動の幅が広がっています。ありがたいことですね」

みんなでまちをきれいにしよう

これからも、毎週のごみ拾いは活動の軸として続けていくというバドさん。宮崎の人の優しさに触れられることが、何よりの幸せだと言います。「初めてごみ拾いに出動した日、楠通りで開店準備をしていた方々が、私を見て拍手をし、頑張ってるねと握手してくれました。最近では、顔見知りの人や、手を振ってくれる人も増えましたし、子どもたちがハイタッチを求めてくれるのもうれいのですね。もちろん、驚いて泣き出してしまっ子もいますが(笑)」

誰の心にも潜む、自分勝手な考え方や行動。バドさんは、そんな「悪者」から宮崎のきれいなまちを守るために戦っています。「子どもたちには私の姿を見て、ごみを捨てない大人になってほしい。みんなでまちをきれいにしよう！」



●レシピ監修/レシビユニット「みやちゃぶ」

「みやちゃぶ」は「食」に興味旺盛な3人で運営しています。特産物や旬の食材を使ったお手軽レシピをお届けします。メンバー/飯田みどり、佐藤薫、青木直美



旬食レシビのお弁当

旬の食材を使ったお弁当のレシビを紹介します。お弁当に限らず、普段の食卓にもぜひ活用してください。

洋種カボチャと鶏肉の甘酢炒め

いんげんのナムル

ちりめんはカルシウム豊富！原料のシラスは宮崎市で年間約1,000トンも水揚げされます。

vol.02 ちりめんの磯ボール揚げ

ふわふわモチとした食感で、ちりめんと青のりの風味が口いっぱい広がります。調味料いらずでお手軽です！

[材料] 6個分



ちりめん	20g	片栗粉	大さじ1
玉ネギ(みじん切り)	50g	青のり	小さじ1
木綿豆腐	1/4丁	揚げ油	適量
はんぺん	50g		

[作り方]



1 玉ネギは耐熱皿に入れ、ラップをかけて電子レンジで1分ほど加熱する。木綿豆腐は手でちぎり、キッチンペーパーを敷いた耐熱皿に入れる。電子レンジで1分ほど加熱し、キッチンペーパーでしっかり包んで水気を取る。
 ※電子レンジの加熱は600W



2 ボウルに木綿豆腐、はんぺんを入れ、手でよく練り合わせる。ちりめん、玉ネギ、片栗粉、青のりを加え、むらなく混ぜ合わせる。

豆腐とはんぺんはフードプロセッサでかき混ぜてもOK。



3 2を6等分にし、形を丸く整える。

前日に丸めておくと当日は揚げるだけ。



4 180度に熱した油で、3をきつね色になるまで揚げる。

しばらく触れずに、周りかカリッとしてきたら、ひっくり返す。